

# 綿 スフ 織物情報

2022年(令和4年) 10月号 Vol. 1879

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会  
東京都港区西麻布 1-8-7 綿工連会館 2F  
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679  
URL: <https://www.jcwa.jp>

## 主 な 内 容

織産連「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」オンライン説明会／経産省「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」策定／東京インターナショナルギフトショー、コダワリヌノ2022出展／綿工連産地の展示会開催・出展予定／JETRO2022年度テキスタイル商談会開催／主な補助金・助成金の申請スケジュール／経産省「中小企業活性化パッケージNEXT」策定／11月は下請取引適正化推進月間／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2022年9月)／特許公開情報

### ●織産連「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」オンライン説明会

9月22日、日本繊維産業連盟は8月に公表した「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」の説明会を団体会員(団体に加盟している企業を含む)を対象にオンラインで開催した。

冒頭、鎌原織産連会長は、「国際社会では、繊維・ファッション産業は事業規模の大小を問わず、人権の尊重、環境の保護など持続可能な産業への変革に貢献することが、個別企業やバリューチェーン、産業全体で求められている。人材の確保においても大変重要な問題だ」と指摘した。

続いて、ガイドライン策定に協力した国際労働機関(ILO)の高橋駐日代表は、「ビジネスモデルの大転換、利益と環境・人権問題解決の同時追求」をテーマに講演した。

説明会では、「デュー・ディリジェンス入門」として、冨吉織産連副会長が繊維産業と人権に関する歴史的経過や、企業行動ガイドラインの内容などを解説した。

本ガイドラインは中小・小規模企業がほとんどである日本の繊維産業の特徴を踏まえ、サプライチェーンの末端に位置する受注者としての立場に軸足を置いた内容で、織産連のホームページから入手できる。また、10月から11月中に大阪においてハイブリッド形式の説明会が予定されている。

○日本繊維産業連盟HP <https://www.jtf-net.com/>



## ●経産省「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」策定

政府は、企業における人権尊重の取組を後押しするため、本年3月に「サプライチェーンにおける人権尊重のためのガイドライン検討会」を立ち上げ、企業が業種横断的に活用できるガイドラインの作成に取り組んできた。検討会での議論を経て取り纏めたガイドラインに広く意見を募り、必要な修正を経て、「ビジネスと人権に関する行動計画の実施に係る関係府省庁施策推進・連絡会議」に報告し、同会議において、日本政府のガイドラインとして決定された。

経産省は、ガイドラインが多くの企業に周知・活用されるよう広報活動に努めるとともに、日本政府・企業による人権尊重に向けた取組として海外にも積極的に発信していく

### ○責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン

<https://www.meti.go.jp/press/2022/09/20220913003/20220913003-a.pdf>



## ●東京インターナショナルギフトショー、コダワリヌノ2022出展

9月7日(水)～9日(金)の3日間、「第94回東京インターナショナルギフトショー秋2022」が東京ビッグサイトで開催された。綿工連産地企業では「遠州織物工業協同組合」で杉浦テキスタイルと辻村染織、奈良産地の笹田織物と丸山繊維工業は単独出展、「播州織」で橋本裕司織布、コンドウファクトリー、小円織物、細田義昭織布の4社が出展した。

また、9月12日(月)～14日(水)まで、「コダワリヌノ2022」が東京渋谷で開催され、天龍社産地のカネタ織物が出展した。

## ●綿工連産地の展示会開催・出展予定

a) 「T・N JAPAN 2023-2024 A/W」 10月12日(水)～13日(木)、カイトクンターナショナル(東京・中目黒)

○福田織物(天龍社)

○杉浦テキスタイル、辻村染織(遠州)「HCNハママツコットンネットワーク」内

○遠孫織布(播州)「播州の機屋」内

b) 「Fashion World 東京」10月18日(火)～20日(木)、東京ビッグサイト

○篠原テキスタイル<SINOTEX>(広島)「三備インディゴワークス」内

○播州織協同組合

c) 「ECO ETHICAL FASHION」10月25日(火)～26日(水)、綿業会館

○笹田織物(奈良)

○大城戸織布(播州)

\*大阪商工会議所主催、せんば適塾(関西ファッション連合(KanFA))共催



d) 「JFW-Japan Creation 2023」 11月1日(火)～2日(水)、東京国際フォーラム

○高島織物工業協同組合「第37回ビワタカシマ2024春夏素材展」

川島織布、駒田織布、坂尾織物、杉岡織布、高麻、本庄織布、マスダ、  
高島晒協業組合

\*「ビワタカシマ大阪展」は11月24日(木)～25日(金)綿業会館

○(公財)北播磨地場産業開発機構「播州織総合素材展2023」

桑村繊維、服部テキスタイル、播、播州織工業協同組合

○岡山県織物構造改善工業組合(ショーワ、タケヤリ、丸進工業)

e) JFW-Premium Textile Japan 2023 A/W (JFW-JCと同時開催)

○古橋織布(遠州)、

○「井原デニム」岡本テキスタイル、クロキ、日本綿布、青木被服(備中)

○カイハラ(広島)

○倉敷染(岡山県織物染色工業組合)

f) 「デニムスアンドジーンズ・ジャパン」 11月1日(火)～2日(水)、東京・池袋サンシャインシティ

○ショーワ(岡山)、日本綿布(備中)、篠原テキスタイル(広島)

\*国内外10カ国の織布、染色加工企業等が出展するデニム総合展示会、日本初開催

## ●JETRO2022年度テキスタイル商談会開催

日本貿易振興機構(JETRO)は2022年11月下旬から2023年2月末の予定で、「テキスタイル商談会」を開催する。昨年と同じく、参加企業のサンプル生地をスワッチブックにまとめ、ロンドン、パリのジェトロ事務所において有名メゾン・ブランドのバイヤーを対象に企業情報とともに展示し、サンプル生地送付要望をとり、参加企業にフィードバックする形式。商談会の参加募集は8月にJETROホームページから行われた。

また、デニム生地に特化した「JAPAN DENIM+sustainabilityプロジェクト」(ジェトロ広島・ジェトロ岡山主催)商談会も同時期、同形式でロンドン、パリ、ニューヨーク事務所において開催される。

## ●主な補助金・助成金の申請スケジュール

a) 中小企業等事業再構築補助金

第8回公募：10月3日(月)～2023年1月13日(金)18時

(申請受付：調整中)



b)ものづくり補助金〔一般型・グローバル展開型〕

第12次締切: 10月24日(月)17時



c)小規模事業者持続化補助金

第10回受付締切: 12月上旬予定

第11回受付締切: 2023年2月下旬予定

商工会連合会



商工会議所地区



d-1)IT導入補助金(通常枠)

7次締切: 10月31日(月)予定

8次締切: 11月28日(月)予定



d-2)IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠)

14次締切: 10月31日(月)予定

15次締切: 11月14日(月)予定

16次締切: 11月28日(月)予定



d-3)IT導入補助金(セキュリティ対策推進枠)

3次締切: 10月31日(月)予定

4次締切: 11月28日(月)予定



e-1)雇用調整助成金と特例措置等

10月～11月の助成内容



e-2)12月以降の雇用調整助成金の特例措置等の取扱いについては、「経済財政運営と改革の基本方針2022(6月7日閣議決定)」に沿って、雇用情勢を見極めながら具体的な助成内容を検討の上、10月末までに公表予定

※新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット(随時更新)

<https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf>



## ●経産省「中小企業活性化パッケージNEXT」策定

9月8日、経済産業省は金融庁・財務省とも連携の上、本年3月に公表した「中小企業活性化パッケージ」を発展させた「中小企業活性化パッケージ NEXT」を策定した。ポストコロ



ナへの段階的移行など経済環境の変化を踏まえた資金繰り支援を拡充するとともに、中小企業の収益力改善・事業再生・再チャレンジを促す総合的な支援策の更なる加速を目的としたもの。今後は本パッケージに基づき、中小企業の活性化に向けた施策を展開していく。

○事業概要 <https://www.meti.go.jp/press/2022/09/20220908001/20220908001-1.pdf>



## ●11月は下請取引適正化推進月間

中小企業庁及び公正取引委員会は、下請取引の適正化について、下請代金支払遅延等防止法(以下「下請法」という。)の迅速かつ的確な運用と違反行為の未然防止、下請中小企業振興法(以下「下請振興法」という。)に基づく振興基準の遵守を指導すること等を通じ、その推進を図っている。特に、毎年11月を「下請取引適正化推進月間」とし、下請法の普及・啓発事業を集中的に行っている。

○本年度の取組事業

- (1) 下請取引適正化推進講習会の開催(公正取引委員会との連携事業)
- (2) 適正取引講習会(テキトリ講習会)の開催(中小企業庁独自事業)
- (3) 下請かけ込み寺の利用促進(中小企業庁独自事業)
- (4) 広報誌等への掲載・提示(公正取引委員会との連携事業)
- (5) 下請取引適正化推進シンポジウムの開催(中小企業庁独自事業)

☆2022年度「下請取引適正化推進月間」キャンペーン標語

適正な 価格転嫁で 未来を築く

## ●綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2022年9月)

### 繊維ニュース

- 9月 2日 玉木新雌 次世代に播州織伝える 綿花栽培や工場見学で
- 9月 5日 「倉敷染」 デニム訴求 コトセン デニム工場などと連携し(三備)
- 9月 6日 日本綿布 初のデニム製品店舗 井原デニムの発信拠点に(備中)
- 9月 7日 綿工連 「インボイス」テーマにセミナー 10月28日(金) 浜松市で開催
- 9月14日 タカヤ商事「RNA」 製販の手法改善推進 上半期は堅調推移(備中)
- 9月21日 RX JAPAN 10月に「Faw TOKYO」 国内産地パビリオンに倉敷デニムが出展
- 9月21日 デニムスアンドジーンズ・ジャパン 11月にデニム総合展  
ショーワ(岡山)、日本綿布(備中)、篠原テキスタイル(広島)出展
- 9月21日 「T・Nジャパン」 10月に23-24秋冬展 福田織物(天龍社)、辻村染織(遠州)、  
杉浦テキスタイル(遠州)、遠孫織布(播州)出展

- 9月26日 カイハラ ダウンウェア向けに生地開発 CF足掛かりに販路開拓(広島)
- 9月27日 近畿経済局 京都で地場産品販売会 播州織は北播磨地場産業開発機構が参加
- 9月27日 維研「クールシルバー」 銀の高い放熱性生かす ワークウェアや寝具向けなど(江南)
- 9月28日 「織博」10月開幕 倉敷ファッションフロンティア オンラインで産地ツアー
- 9月28日 『ジーンズ復権の足掛かりはいかに』 デニム製造 輸出好調で生産量回復(三備)  
タカヤ商事 落合社長 商品の付加価値高める(備中)／篠原テキスタイル 篠原社長 生産量はコロナ禍前に回復、ビールの副産物がジーンズに 織布は篠原テキスタイル(広島)
- 9月29日 カイハラ GOTS取得 一貫生産体制の企業で国内初(広島)
- 9月29日 「綿の産地フェア はままつ染め織りマーケット」 10月1、2日(遠州)
- 9月30日 8月の岡山県織物生産 2カ月連続で前年割れ (岡山県織物工業組合纏め)

**織 研 新 聞**

- 9月 9日 ジャパンテキスタイル・コダワリノヌノ2022 カネタ織物が出展(天龍社)
- 9月13日 神戸ファッション協会 「じばさんフェア」開催 播州織が出展
- 9月22日 知多半島で綿花栽培の取り組み広がる 知多木綿や他の農産品と
- 9月28日 『繊維トップに聞く 不確実な時代乗り越える』  
カイハラ貝原淳之専務 顧客本位の物作りを(広島)
- 9月29日 神戸ファッション協会 3年ぶりに「プレミアムナイト」 ファッションショーに播州織など
- 9月29日 カイハラ「マクアケ」第2弾はダウンジャケット 太陽光で発熱、ストレッチ性も(広島)
- 9月30日 倉敷ファッションフロンティア実行委員会 バーチャルで繊維産地ツアー

● **特許公開情報**

2022年9月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00~D03D27/00

[特許公開情報]

(2022年9月公開分)

< 9月分 >

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2022-128432	(株)くればあ	編織物積層マスク
2	特開 2022-129395	日東紡績(株)	ガラス繊維用ガラス組成物、ガラス繊維、ガラス繊維織物及びガラス繊維強化樹脂組成物



3	特開 2022-129751	東レ(株)	繊維構造物
4	特開 2022-129752	東レ(株)	繊維構造物および繊維製品
5	特開 2022-129754	東レ(株)	長短複合糸および織編物
6	特開 2022-131122	(株)マルテ-大塚	塗装ローラ用の繊維構造体
7	特開 2022-137447	東レ(株)	炭素繊維テープ材およびそれを用いた強化繊維積層体、ならびに成形体
8	特開 2022-137474	三菱ケミカル(株)	織物用光ファイバ、光ファイバ織物、光ファイバ編物、及び光ファイバ照明装置
9	特開 2022-137802	東レ・デュポン(株)	編織物
10	特開 2022-139604	パナソニックIPマネジメント(株)	金属線及び金属メッシュ
11	特開 2022-142243	帝人フロンティア(株)	エラストマー複合繊維及びそれを用いた布帛の製造方法
12	特許 7134288	旭化成(株)	ガラス繊維織物の異物除去方法及びその装置
13	特許 7141770	伊澤タオル(株)	タオル生地及びその製造方法
14	特許 7141781	伊澤タオル(株)	タオル生地及びその製造方法
15	特許 7144668	(株)アルトスター	布地、装身品、寝具、及び衛生マスク

### 9月の行事

9月22日 …………… 織産連「責任ある企業行動ガイドライン」説明会 《オンライン》

### 10月以降の行事

10月18日 …………… 綿スフ工連／綿工連／同交会監事会 (綿工連会館)

10月28日 …………… 綿工連セミナー「インボイスって何?知ってるようで知らない消費税の話」(浜松市)

10月～11月 …………… 織産連「責任ある企業行動ガイドライン」説明会 《ハイブリッド》

11月 1～2日 …………… JFW-Premium Textile Japan 2023 A/W、JFW-Japan Creation 2023  
(東京国際フォーラム)

11月 8日 …………… 産地組合事務局会(知多産地)

12月10日 …………… 綿工連綿's 倶楽部委員会(名古屋)

いいものはきもちいい。  
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN  
COTTON



Pure Cotton



綿100%  
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN  
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上  
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN  
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。  
ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。